

〔草木六部耕種法需花〕松葉蘭ハ琉球國ヨリ多ク舶來ス、又薩摩、大隅、伊豆、安房等ノ海岸ニモ稀ニハ有リ、八丈島等ニハ殊ニ多シ、凡ソ此種類ハ甚ダ寒氣ニ傷ム者ナレドモ、日光ヲ忌ミ北風ヲ好ム、故ニ夏ハ陰地ノ北風能ク透ル處ニ置テ、薄キ盛養水或ハ米泔水ヲ時々澆ギテ霖雨ヲ避ケ、九月下旬ヨリ三月マデノ間ハ、閉藏シテ霜ト寒風トヲ嚴ク防グヲ良トス、

〔倭名類聚抄二十〕卷柏 本草云、卷柏 和名伊波久美、一云伊波古介、

〔東雅十五〕卷柏イハグミ 倭名抄に、卷柏イハグミ、一にイハゴケといひ、石韋イハノカハ、一にイ

ハグミといふと見えたり、これ二物にして、亦同じくイハグミの名あるなり、イハグミの義不詳、イハゴケとは石苔也、今俗にイハヒバといふ是也、イハノカハとは即石韋の字の訓をもて呼ぶ也、今俗にイハガシハとも、ヒトツバともいふ是也、ヒバといひ、カシハといふ義下に註す、

〔重修本草綱目啓蒙十六〕卷柏 イハクミ和名抄、イハゴケ同上、イハヒバ京、イハマツ讚州

コケマツ 筑前 テングノモト、バノリ、秩父 クサヒバ、一名、長生草 秘傳花鏡、 萬年松 同下 蕨臣

藥譜 不死草 正字通、 陸苔 同上 苔松 廣東新語、 石卷柏 本地方志、 生卷柏 天台外志、

深山ニ生ズ、採テ假山ニ栽ユ、年久シキ者ハ幹フトク、高サ一二尺、葉繁密、形扁柏ニ似テ薄ク勁シ、冬ヲ經テ枯レズ、乾ク時ハ葉卷屈シテ鷄ノ足ノ如シ、潤ヘバ開テモトノ如シ、其葉短クシテツマリタルハ、トウゲヒバト云フ、葉ノ長キハスソノヒバト云フ、一種淺山ニ生ジ、只一葉ノミナルヲヒメヒバト云フ、一名メヒバ、勢州カタヒバ、同上、是紹興本草ノ兗州卷柏ナリ、

〔重修本草綱目啓蒙十六〕卷柏

附録、地柏アタゴ、ハケ、ヤウラクゴケ、深山陰地ニ自生アリ、移シテ家庭ニ栽レバ、盛ニ蔓延シテ地ヲ掩フ、蔓ハ細クシテ絲ノ如ク、葉ハ扁柏ニ似テ薄シ、冬ハ色黃赤ニ變ジテ枯レズ、